

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	短期入所ほっぷ			
○利用者等評価実施期間	令和6年10月1日 ～ 令和6年10月31日			
○利用者等価有効回答数	対象者数	25人	回答者数	23人
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日 ～ 令和6年11月30日			
○従業者評価有効回答数	対象者数	3人	回答者数	3人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること。※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	単独型短期入所のため、短期入所みの部屋を提供することが出来ています。	利用者の特性等に配慮し利用者が安定して過ごせるように組み合わせ等にも気をつけています。	利用者の特性を理解し安定して過ごせるように努めていきます。
2	感染予防策を徹底し細心の注意を払って支援をしています。	使用前、使用後の居室の消毒を徹底し感染防止に努めています。	職員のインフルエンザ等、予防接種の実施にも努めていきます。
3	多機能型のメリットを生かし放課後等デイサービスや生活介護との併用で利用することもできるようになっています。	放課後等デイサービスや生活介護の利用に合わせて短期入所の利用予定の段階から対応できるようにしています。	緊急時の利用にも出来る限り対応するように努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること。※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定員が少数(4人)で普段利用者3人対応としていること。	定員を増やすためには、居室が足りないことと、緊急時に対応できるよう定員1人分を常に開けているため。	職員体制を整えるとともに、柔軟な受け入れを検討していきます。
2	利用者が特定の日に集中しがちなこと。	利用者のご家庭と事前にコミュニケーションを図り、利用予定の段階で十分な調整を図れていないこと	利用者のご家庭と日頃からコミュニケーションを図りながら利用予定表を作成するようにしていきます。
3			